

企画名 “ひみつ見つけはおもしろい！ 2017 夏”

募集対象；観音寺市・三豊市の小学校 4～6 年生

会 場 三豊市立本山小学校 理科室

活動時間 9:00～11:30（始まり；紹介、約束タイム 終わり；アンケート、集合写真）

第1日 8月8日(火) 【スライムのひみつ ～すがたが変わる?!～】

参加児童数等 22名（4年生12名 5年生6名 6年生4名 他に欠席2名）

特別招待；英会話講師1名（子どもたちと一緒に活動）

班編成 5 班（学校・学年・性別の混ざった、ほぼ等質グループ）

1 テーマ（主な内容）

ポリビニルアルコール（PVA）を成分として含む洗濯糊を水で溶き、飽和ホウ砂水溶液を加えて混ぜると、ドロドロ・ねばねばのスライムを作ることができる。

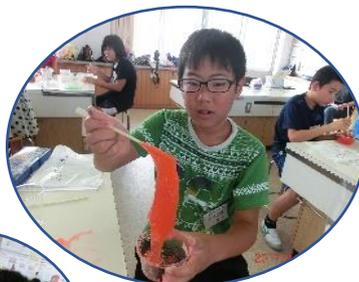
物と物を混ぜ合わせると全く違う形状のものに変化する面白さを味わうこと、混ぜ合わせる材料を変えることで硬さや手触りの違ったスライムができることを体験する。

2 活動の様子

(1)

基本のスライムを作る。

- 材料；水（ぬるま湯）
- 洗濯糊（PVA）
- 飽和ホウ砂液
- 食用着色剤（赤・緑）



一人ひとりで作る。手ざわり・硬さ・放置すると…など調べる。

(2)

いろいろなスライムを作ろう。
材料を変えて



班で協力しながら作り、できたら班内で分ける。

シェービングスライム



バルーンスライム



室内では白色半透明

- ・スーパーボールスライム…硬くて跳ねる。
- ・ボンドスライム…（米粉で作った）だんごのよう。
- ・シェービングスライム…ふわふわ よく伸びる。
- ・磁石スライム…磁石に向かって動く。
- ・バルーンスライム…ストローで吹くと膨らむ。

* “忍者絵の具” 入り

あら、ふしぎ！
日光に当たるとピンクに変色



- * スライム ① スライムに触った後、きれいに手を洗う。
- 取扱注意点 ② スライムを口に入れない…カップに、**食べないで!** シール。
- ③ 捨てるときは乾かし、ごみとして出す。

第2日 8月9日(水) 【磁石のふしぎ ～おどる鉄粉 動く紙?!～】

参加児童数等 24名 (4年生12名 5年生5名 6年生7名 他に欠席1名)
 班編成 5班 (学校・学年・性別の混ざった、ほぼ等質グループ)

1 テーマ (主な内容)

磁石の性質を使ったおもちゃ作りを通して、磁石の面白さを体感する。

2 活動の様子

(1)

磁石の性質を
思い出す。

鉄をくっつける
N極・S極がある
同極は引き合い異極は退け合う

自分で確かめる
ビニルタイを使うと
真上に向かう磁力線も
あることが分かる!

(2)

“磁力”を見る。

鉄粉を使って見えない磁力を
“見える化”する



提示装置に映して



(3)

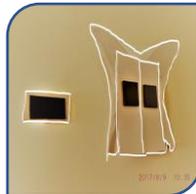
磁力線アートを
作ろう。

- ・ 砂鉄を使って
- ・ ビニルタイを使って



(4)

磁石で動く
おもちゃを作ろう。



どのチョウ
を作ろう?

- (ア) 動くチョウ (板磁石を使って)
紙の羽がパタパタ…なぜ?
仕組みはコレ!

磁力の方向を
合わせて

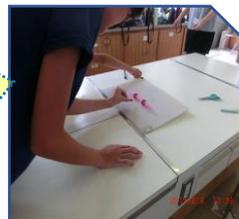
(チョウの裏に板磁石をはる。)

- (イ) 二輪カー (ドーナツ型強力磁石2個を車輪にして)
前進したり、バックしたり…
坂道を登ろう!

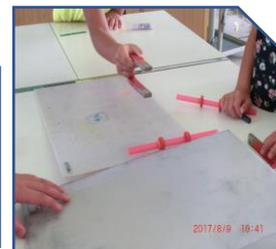
(5)

磁石にはもっと
ひみつがある!

棒磁石で押
し上げよう



U型磁石でも
やってみよう



・ 磁石で発電 手動で発電

- * 磁石 ① 鉄粉を直接磁石につけない。
取扱注意点 ② 磁石をゲームソフトやスマホに近づけない。